

国際協力機構東ティモール国立大学工学部能力向上プロジェクト

派遣先：東ティモール民主共和国 東ティモール大学
 派遣期間：平成 25 年 8 月 7 日（水）～8 月 22 日（木）
 技術職員：1 名
 活動内容：
 1. 精密基準板の製作方法の指導と実習

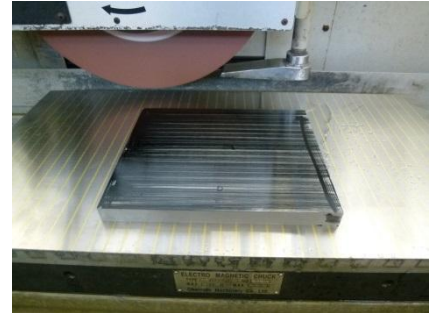
4. 旋盤での生爪の成形方法の指導と実習
5. ドリル刃成形方法の指導と実習
6. 平面研削盤のメンテナンスとその指導
7. 旋盤でのねじ切り加工方法の指導と実習
8. 在庫材料の確認



ディリ市内の商店を回り、5軒目で厚さ 20 mmの鋼板を発見翌日溶断してもらう



購入した鋼板をシェーパにて六面を加工する



平面研削盤にて表面研削



鋼板のそりに合わせ、すきまテープを入れる



平面度測定 0.01 mm以内の平面を得ることが出来た



旋盤チャックの硬爪を生爪に取り替える



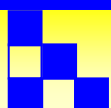
生爪を成形し、寸法測定中



生爪に製品を取り付け、切削中



生爪を使用して、厚さ 5mm の円盤を製作





製品が完成し、満足げなジョアキム教官



ドリルの基礎と被削材に適したドリル成形方法の講義後、成形方法の実習



平面研削盤砥石のバランス調整中



平面研削盤のメンテナンス方法指導中



ピッチギアの合わせ方、スターの使い方等の指導を行った後、旋盤でのねじ切り作業の実習を行った



雄ねじ切り加工、できましたこれに合う、雌ねじ（ナット）も製作した



インドネシア時代からの材料があり、実習に使う材料確保のために在庫材料の確認を行った



出席した教官と記念撮影



街で新しいお土産発見！注文に応じ、ハンドメイドでネームプレートやwelcomeボードなどを作ってくれる

東ティモール大学工学部ヘラキャンパスの機械工場にて、約 2 週間の支援を行った。この国特有？の突然の祝日発表があり、着いた翌日は思わぬ祝日。また、申請していた携行機材が届かず、材料等の確保に飛び回るなど、アクシデントが数回あった。この 8 月の東ティモールは猛暑だった日本に比べると意外に涼しく、日によっては日中もエアコンなしでも過ごせるくらいだった。避暑地での 2 週間だった。

